

## 令和7年度第2クォーター、前期定期試験一覧(経営学部)

前期セメスター  
＜専門科目＞

修正箇所

時限	専門科目名	教員名	定期試験日時	試験時間	定期試験教室	備考 (対面以外持込みの可否)	
月3	S 交通論	三古	8月4日(月)	3限	60	I102, I206, I232	持込不可
月4	S 経営科学の基礎	宮原・服部	8月4日(月)	4限	60	I206, I230	持込不可
月5	S 経営戦略	塩谷	8月4日(月)	5限	60	I102, I206, I306	持込不可
月5	S Academic Reading and Writing for Business I	Bennett	8月4日(月)	5限	60	I210	持込不可
火2	S 経営数学	宮原	7月29日(火)	2限	80	I210, I306	持込不可
火2	S 証券市場	畠田	7月29日(火)	2限	80	I230, II 263	電卓(計算機能のみの物)のみ持込可
火2	S 企業分析の教育実践	高田					レポート
火2	S Portfolio Management (Theory and Practice)	西村(幸)					プレゼンテーション
火3	S 経営管理	砂口	7月29日(火)	3限	80	I102, I206, I230	持込不可
火3	S 企業政府関係/公益事業経営	中村	7月29日(火)	3限	60	I210, I232, VI501	持込不可
水1	S 組織と情報	定兼	7月30日(水)	1限	80	II 161→II 120, II 263	持込不可
水1	S 外国文献講義	干					レポート
水2	S 経営学基礎論	松嶋	7月30日(水)	2限	80	I102, I206, I210	持込不可
水2	S Globalization and Interantional Trade	馬	7月30日(水)	2限	60	I306, I310	辞書(電子辞書又は紙の辞書に限る)のみ持込み可 Dictionary is allowed, including electronic dictionary.
水2/3	S Business Communication I	Fielden	7月23日(水)	2, 3限	-	IV402	Oral exam. 持込不可
水4	S (トップマネジメント講座) 中堅・中小企業経営論 (株式会社船井総合研究所寄附講義)	久保					レポート
木1	S 税務会計	安間	7月31日(木)	1限	60	I102, I206	電卓(計算機能のみの物)のみ持込可
木2	S 国際会計	與三野	7月31日(木)	2限	60	I210(アクセスポイントとして)	BEEF+オンライン試験 持込自由
木2	S エssenシャル会計学	増村					レポート
木3	S 経営データ分析(マーケティング)	田頭					ディスカッション
木3	S 原価計算	梶原	7月31日(木)	3限	80	I102, I206, I306	電卓(計算機能のみの物)のみ持込可
木4	S コーポレートファイナンス	森	7月31日(木)	4限	60	I102, I206, I306	持込不可
金1	S 会計学基礎論	北川	8月1日(金)	1限	60	I102, I206, I212	電卓(計算機能のみの物)のみ持込可
金1	S 金融機関	内田	8月1日(金)	1限	60	I210, I232, I306	持込不可
金2	S 簿記	清水	7月25日(金)	2限	60	I102, II 263	電卓(計算機能のみの物)のみ持込可
金2	S 経営学特殊講義(経済分析)	安部	8月1日(金)	2限	60	II 163, II 263	持込自由(原則、携帯用情報機器等の持込みは禁止)
金2	S 経営データ分析(会計)	佐久間					レポート
金3	S 外国文献講義	郭	8月1日(金)	3限	60	I206, I210	電卓(計算機能のみの物)のみ持込可
金3	S 経営データ分析(入門演習)	畠田					レポート
夏期集中	実践簿記3	玉野他	9/26(金)	3限	60		オンライン試験

第2クォーター  
＜専門科目＞

時限	専門科目名	教員名	定期試験日時	試験時間	定期試験教室	備考 (対面以外 持込みの可否)	
月3	水1 Entrepreneurial Global Strategy	戸梶				レポート	
月4	— ファウンダーシップ・価値創造のための創業者行動	國部・佐藤				プレゼンテーション	
月4	水3 実践簿記2	玉野 他	7月30日(水)	4限	60	II 163, II 263	電卓(計算機能のみの物)のみ持込可
木1	木2 外国書講読(戸梶 I)	戸梶				レポート	

### 定期試験受験に際しての主な注意事項

- ① 上の表では経営学部の専門科目の定期試験について記載しています。期末試験方法がレポート提出等の場合は、BEEF+等を通じて各自で確認してください。
- ② 試験室及び座席表(全席指定)は前日までに各授業科目のBEEF+/Google Classroom等に掲載します。また座席表は試験前に試験室入口付近にも掲示します。
- ③ 経営学部Webサイトでも注意事項等の詳細を必ず確認のうえ、受験してください。 <https://b.kobe-u.ac.jp/ugrad/teikishiken/>
- ④ 試験室への持ち込みについては上の表に記載のとおりです。変更があった場合は経営学部Webサイトで通知するので注意してください。  
(他学部の科目は当該学部のWebサイト等で確認してください。)
- ⑤ 受験の際、**学生証**を携帯していないと受験できません。万一忘れた場合は、証明書自動発行機で仮受験票を発行して試験室に持参してください。
- ⑥ 鉛筆、消しゴム、特に持ち込みを許可された物以外は、ペンシルケースも含めすべて鞆の中に入れて所定の場所に置いてください。  
なお、携帯電話、腕時計型端末は、電源を切って鞆の中に入れてください。また時計として使用することもできません。
- ⑦ 経営学部の試験時間は80分又は60分です。各科目の試験時間は上の表に記載のとおりです。
- ⑧ 試験開始20分経過後、受験者の入室を認めません(入室限度)。
- ⑨ 経営学部では、定期試験時の**途中退出を禁止**しています。試験時間終了後、各教室の試験監督が答案用紙の回収を終了し指示を出すまでは、指定された座席を離れないようにしてください。
- ⑩ 答案用紙は白紙でも一切持ち出さないこと。答案用紙を持ち出した場合は、理由の如何にかかわらず**その科目は無効**になります。
- ⑪ **カンニング等の不正**が発覚したときは、経営学部生は前期履修科目すべての成績が無効となり、次の定期試験の受験も認められません。  
また、保護者等に通知のうえ、特に悪質な場合は氏名を公表します。他学部生は所属学部の規則に従うこと。
- ⑫ 試験終了後は静粛に退室すること。

- \* 経営学部試験科目に日程等変更があった場合は、経営学部Webサイトで通知するので注意してください。
- \* 交通機関が大幅に乱れた場合には、試験開始を遅らせて実施することがあるので、試験の入室時間に間に合わない時念のため登校してください。
- \* 法学部・経済学部等の他学部科目を受験する場合は、必ず当該学部の掲示板で日程・注意事項等を確認してください。  
法学部HP <http://www.law.kobe-u.ac.jp/undergraduate/students/>  
経済学部HP <https://www.econ.kobe-u.ac.jp/exam-and-report-undergrad/>